2016年1月8日

日本消費経済学会会員各位

第41回全国大会実行委員長　山口隆久

**日本消費経済学会第41回全国大会：ご案内と報告者の募集**

　拝啓、厳寒の候、会員の皆様にはご清祥にてお過ごしのことと存じ上げます。

　さて、2016年の日本消費経済学会全国大会は、統一論題「サービス・イノベーションと消費経済」をテーマに開催することとなりました。

　わが国においてサービス経済化への傾斜は一段と加速しています。今日、サービスにおいて持続的な生産性の向上をはかるには、サービスにおけるイノベーション（経済価値の創造）が不可欠であり、サービスを科学（サイエンス）の対象ととらえ、科学的手法を用いてサービスの持つ諸問題を解決し、生産性を高め、サービスにおけるイノベーションを実現して消費経済を活性化しようという動きが見られます。そのためには、学問横断的な視点による産業特有の知識と科学的知識の双方を結びつける問題解決のための知識体系の構築が必要であります。これらから、第41回全国大会を岡山理科大学で開催するに当たり、統一論題として「サービス・イノベーションと消費経済」を提案するものです。

　以上が統一論題でありますが、自由論題においては、上記のテーマにとらわれることなく広く消費経済を取り巻くさまざまな論点からの研究報告を期待しております。皆様の多数かつ積極的なご応募をお待ちしております。　 　 　　　　　　　　　　　　　　　 敬具

記

1．日時：2016年7月1日（金）各種委員会、理事会

2016年7月2日（土）、3日（日）　報告会、懇親会等

2．会場：岡山理科大学

3．統一論題・自由論題の申し込み等について

（1）注意事項：本全国大会でのご報告のエントリーは、事前の地域部会・東日本大会・西日本大会でのご報告、あるいは『消費経済研究』執筆要項にもとづくフルペーパーでの論文のご提出（詳細は本部事務局にお問い合わせください）を条件としております。

（2）申し込み方法：下記事項をご記入の上、メールあるいはFax（郵送も可）にてお送りください。書式は、どのような形でも結構です。下記①②④につきましては、英文での表記も併せてお願い致します。報告申し込み者には事務局より確認の返信をします。

　　　　　①名前　②所属　③連絡先（住所、電話、Fax、E-mail）

　　　　　④報告論題　⑤報告要旨（400字程度）　⑥統一論題か自由論題かの明記

　　　　　⑦希望予定コメンテーター（同じ職場や「同門」の方以外でご依頼ください。また、報告者とコメンテーターが入れ替わるかたちでの人選はお避け下さい。）

　　　　　⑧地域部会・東西大会報告確認

　（報告者名、報告論題、部会ブロック名または東西大会名、発表日、開催校名）

　（3）申し込み先：岡山理科大学　大藪亮

〒700-0035　岡山市北区理大町1-1　Tel & Fax 086-256-9554（研究室直通）

E-mail　jace2016@soci.ous.ac.jp

　（4）申し込み締切日：2016年2月12日（金）

　（5）配布用「報告要旨」原稿の締め切り予定日：2016年3月31日（木）必着

以上